



## 県内初！身体障がい者が一人暮らしを 体験できる施設がオープン

－ 地域生活支援拠点事業の「体験の機会・場」を充実 －

生駒市は、平成 30 年 1 月に県内で初めて地域生活支援拠点事業を開始し、重度の障がい者や一人暮らしの障がい者などが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境整備を行ってきました。

8 月 1 日から、同事業の「体験の機会・場」「相談」「緊急時の受け入れ・対応」「専門的人材の確保・養成」「地域の体制づくり」の 5 つの機能のうち、「体験の機会・場」として、県内で初めて身体障がい者が一人暮らしを体験できる施設をオープンします。

### ■ 県内初！身体障がい者向け一人暮らし体験施設「つるくさ」がオープン

新たに「一人暮らし体験」できる施設として、親元からの自立や地域への移行などを目指している、つえ歩行や車いす利用者などの身体障がい者の向けの体験施設「つるくさ」が「あけびホーム」内にオープンします。

全てが車いす利用者の目線で作られた施設で、日帰り体験や 1 泊 2 日の体験を実施します。

また、「あけびホーム」では、施設からの移行や、「親亡き後」等の生活の場所として、グループホーム等自宅から離れた生活を考えている身体障がい者を対象に、短期入所事業を利用した宿泊体験も行っています。

◇一人暮らし体験、グループホーム等宿泊体験の利用相談

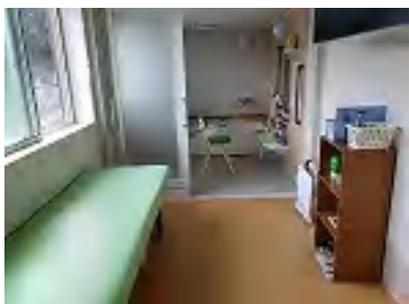
生活支援センターあけび

電話：0743-71-6117

※この事業は、NPO 法人あけびへの委託事業として実施します。



【身体障がいグループホーム あけびホーム】  
生駒市萩の台 2-7-209



【体験施設「つるくさ」の室内】

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市障がい福祉課（課長 石倉 課長補佐 大畑）☎0743-74-1111(内線 791)